

平成28年度優良PTA文部科学大臣表彰団体の決定について

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。この度、熊本県から下記3団体が表彰されました。

1 受賞団体名

- 合志市立合志南小学校PTA
- 八代市立第一中学校PTA
- 水俣市立水俣第一中学校親師会

2 受賞団体の主な功績

①合志市立合志南小学校PTA

PTAの中にも卒業生が多く、親の代から「地域の子どもは地域で育てる」という思いの強いPTA組織であり、全ての保護者が能動的にPTA活動に関わっている。また、行事案内、PTA新聞「ふれあい」の発行、携帯メール掲示板「合志南小安心メール」等の活用により、会員相互の情報交換も活発に行われている。さらに「学校支援地域本部事業」を発展させた「南っ子支援ボランティアの会」にPTAが積極的にかかわり、各団体と協力して様々な学校支援活動を行っている。

②八代市立第一中学校PTA

毎日をオープンスクールとする「一中笑顔プロジェクト」では、年間のべ700人以上の保護者や地域の方が学校に自由に足を運び、生徒の見守り活動を行っている。また、毎月第3週の「あいさつ運動」では、保護者を各クラスの出席番号順に割り当てて実施するなど、全保護者が少なくとも1回は協力できるよう工夫して行っている。さらに「会長通信」や「クローバー通信」を発行し、学校内の情報だけでなく、校区や市のPTAの情報等を校区住民に回覧板で全世帯に情報提供している。

③水俣市立水俣第一中学校親師会

会員が研修活動に必ず1回参加するよう「一人一学び」活動のアンケートを実施し、研修会参加への参考にしている。また、東日本大震災直後から福島の中学校と交流活動を開始・継続し、水俣の歴史や教訓を伝えるとともに、福島の課題や現状を共有している。さらに、PTAが提唱する「海・川・山学校」を学校・地域と共同で実施し、水俣の環境保全に関する体験活動を支援している。体験活動では実際に水俣の海にスキューバ・ダイビングを行い、